

第4回 伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会 会議録概要

1. 日時 平成23年9月5日(月)午後7時～午後8時30分
2. 場所 和歌山市教育文化センター 4階 大会議室
3. 出席者 【委員28名】小島渉会長、西村征男副会長、栗生誠悟委員、徳永宏委員、廣田敏孝委員、土田太郎委員、横山和哉委員、福田光男委員、山本明広委員、下店文男委員、東康夫委員、岡崎全雄委員、木村サナエ委員、波多野正蔵委員、古梅由紀子委員、山岡真美委員、山本浩司委員、原一起委員、阿形博司委員、白井健志委員、金谷善進委員、松井潔委員、富永久委員、坂口和夫委員、山本昌之委員、勝本泰弘委員、池永多世委員、寺下清委員

【説明補助者1名】

前田敬彦文化振興課文化財班長

【事務局3名】中村浩二教育総務課副課長、川本智之教育総務課専門教育監補、川端慎一教育総務課総務政策班長

4. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 資料確認
- (3) 前回の会議内容の確認
- (4) 議事
 - ア. 推進協議会の取組
 - イ. 城北小学校運動場の試掘
 - ウ. 8月21日開催説明会の報告
 - エ. 開校までの検討課題等
 - オ. 質疑応答
 - カ. その他
- (5) 閉会

5. 会議内容

1. 開会

小島会長

- ・台風12号の影響で和歌山県南部では甚大な被害が出ております。被害にあわれた皆様方に心からお見舞い申し上げます。
- ・委員の皆様方におかれましては、8月21日の地域への説明会にご出席いただきましてありがとうございます。今後ともご協力の程よろしく申し上げます。

2. 資料確認

- ・第4回協議会次第(A4)、第4回配付資料(A4冊子) 以上2点。

3. 前回の会議録の承認〔第3回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会（2011.07.20）〕

- ・会議録概要及び会議録について

承認いただく。

会議録概要については、和歌山市のホームページに掲載する。

4. 議事の公開について

- ・原則公開であり、特に個別案件等がないため、このまま公開する。

5. 議事

ア. 推進協議会の取組

平成23年3月23日 第1回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会開催
〔設置目的、協議内容、組織について等審議〕

5月24日 第2回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会開催

〔小中一貫校を城北小学校と城北公園用地に設置する。
平成28年4月開校を提案。ただし、発掘調査により
開校が遅れる場合もあると確認する。〕

6月14日 京都市立開晴小学校・中学校へ学校視察

7月20日 第3回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会開催

〔城北公園地下駐車場について、まちおこし推進課から
継続して駐車場運営を進めると回答を得る。
特色ある教育の取組として、学校教育課から教育課程
特例校申請について調査研究を進める。〕

8月21日 伏虎中学校区学校適正規模推進協議会主催地域説明会を開催

9月 5日 第4回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会開催

イ. 城北小学校運動場の試掘（8月2日から8月17日まで）

- ・城北小学校庭内4ヶ所（西端2ヶ所、東端2ヶ所）を調査する。
- ・いずれも江戸時代の生活面の地層が残されている。さらに、2ヶ所の調査区からは、1,400年前の古墳時代の地層が残されている。
- ・正確な発掘期間、発掘経費の見積もりのためには、あと2～3ヶ所の確認調査が必要。
- ・生活面の数だけ図面を作成する必要がある、調査ではかなり複雑な工程を組む必要が見込まれる。

ウ. 8月21日開催地域説明会の報告

- ・平成23年8月21日（日）19:00～20:30 市役所14階 大会議室
- ・推進協議会委員29名 事務局3名
地域の方々81名〔本町地区32名・雄湊地区34名・城北地区14名・他地区1名〕

地域説明会におけるご意見

- ・今後、本町、雄湊、城北の各地区で説明会を開催する予定はあるのか。
- ・地域に情報がおりにこないで分からない。説明会が経過の報告会でなく、地域の意見を述べる機会となり、意見が結論に反映されるように期待する。

- 各地区で説明会を開催させていただくと回答。
- ・伏虎中学校区において小中一貫校設置が最善策なのか。
 - 小中一貫校設置が最善策であるということで進めている。
- ・防災面から設置場所として、海拔の最も高い雄湊小学校が考えられる。
 - 推進協議会で審議いたします。
- ・跡地利用について様々な情報が流れている、協議会としてこの点について十分考慮して欲しい。
- ・推進協議会で決定した内容は最終決定事項なのか、これから皆さんの意見を聞いて行く段階なのか。
 - 最終決定ではないが、白紙という状況でもない。
- ・地域住民として本当に子どもたちのことを考えている。もっと地区で語り合うべきで、意見を聞いてもっと話を練って欲しい。
- ・小中一貫校のメリット・デメリットを良く研究して議論をして欲しい。
 - 一つひとつ検討しながら、和歌山市に合ったものを取り入れていく。

協議内容

- ・安全面について
 - 防災拠点について。通学路について。
- ・小中一貫について
 - 各地域において明確な説明を行い、理解を得る必要がある。
- ・歴代会長会開催時での小島会長の進退に関する経緯。

エ. 検討課題について

- ・城北小学校運動場試掘結果から
 - 今後、正確な発掘期間、発掘経費の見積もりのためには、あと2～3ヶ所の確認調査が必要ということであり、開校時期等について、当初の計画に影響が出るものとする。
- ・各地域説明会の開催について
 - 幹事会で地域別説明会の開催について議論し、推進協議会へ方向性を示す。
 - 小中一貫校についての資料を作成して各地説明会で示す。
 - 小中一貫教育の内容について、十分な説明と議論が必要である。

カ. その他

次回日程について

9月下旬に幹事会を開催し、地域別説明会開催等について議論する。

第5回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会

10月6日(木) 19:00から 市役所 14階 大会議室

ただし、幹事会の都合により延期になる可能性もある。